

緑 樹

12 月 号

発 行 者
 清川村立緑中学校
 清川村煤ヶ谷 1933
 Tel. 046-288-1241
 ホームページアドレス
<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-j>

ローマは一日にしてならず

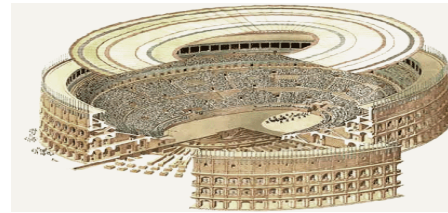
学 校 長 小 島 一 浩

平成二十八年もあと残り一か月となりました。この十二月は一年のまとめとともに二期のまとめの月です。皆さん一人ひとりがこの一年、そして2学期をどのように過ごしたかしっかりと振り返り、達成できたこと、できなかったことを

確認し、その成果と反省を、平成二十九年、そして、三学期に生かして欲しいと思います。
 ところで、『ローマは一日にしてならず』ということわざがありません。古代ローマ帝国の繁栄は、ローマ人が紀元前七五三年から紀元前二七〇年までの約五〇〇年もの歳月をかけてイタリア半島を統一し、建国を成し遂げたという歴史上の事実からもたらされたものです。この事実から転じて、大きな

事業は長期間の努力なしには成し遂げられず、一朝一夕にはできない、という例えとして用いられるようになりました。
 一つのことを成し遂げるためには、大きな目標を持つとともに、いくつかの段階を設けることも一つの方法です。つまり、目標を小刻みにして、それをコツコツやり遂げ、その喜びを味わいながら、次のより高い目標に向かって粘り強く続けることが何より大切です。
 日本でも「継続は力なり」「石の上にも三年」「七転び八起」という言葉があります。これらは、一つのことを粘り強くすることが大切であるということを示した言葉です。何事も、皆さん一人ひとりのやる気

と粘り強さがあればできることだと思います。平成二十九年、そして、三学期は、やる気と粘り強さを持つて、何事にも頑張りましょう。
 最後にありますが、今年一年間、保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解、ご協力を賜りありがとうございました。来年もよろしくお願い申し上げます。



後期生徒会活動スタート!

十月二十六日(水)の生徒会役員選挙を受けて、後期の生徒会本部役員が決定しました。今年度は、三名の立候補者があり、信任投票でした。十一月一日(火)には、学校朝会で任命式があり、緊張の中、本部役員七名が新たな気持ちで式に臨みました。

今年度の生徒会スローガンは、「有意義な学校生活をつくり上げ、緑中に新しい風を吹かせよ

う!」どんなことでも言い合える最高のチームワークです。緑中のチームワークの良さを活かし、みんなが安心して毎日充実した学校生活を送れるよう生徒会が丸となって日々努力しています。会長の澁谷さんに新生徒会役員としての抱負を尋ねました。

「生徒会が全校生徒を巻き込んで良い方向に向けられるように、まず私からという意識を持って生活し

たいと思います。」

「緑中の生徒は、客観的に見ると、自分から進んで行動を起こすことがあまりないので、学校全体が強い気持ちを持ち、明るく行動することを望みます。」とのことでした。

生徒会本部だけでなく、各専門委員会も刷新され、二年生が中心となります。緑中に新しい風



が吹かせられるよう自信をもって行動していただけることを期待しています。

新生徒会役員

- 澁谷 明穂 (会長)
- 木村 奈瑚 (副会長)
- 波多野和心 (副会長)
- 峯尾みなみ (書記)
- 関口 夏末 (書記)
- 渡辺 絢心 (会計)
- 花井 輝 (会計)

あなたのやさしさが あなたかい 赤い羽根募金

十一月二十二日(火)、生徒会本部とボランティア委員会が主催して行われた、「赤い羽根募金活動」のお金、一万四千円弱を福祉協議会にお渡しすることができました。募金にご協力いただき、本当にありがとうございました。



心身共に鍛える剣道授業

今年度も十一月一日(火)〜二十五日(金)にかけて体育科の授業で剣道が行われました。廣岡先生ご夫妻の厳しくも優しいご指導のもと、生徒たちの元気のいい声が体育館いっぱいに広がりました。授業では、防具の付け方といった基本から作法や礼法など心のあり方まで幅広く学習できました。気温が低い日もありましたが、それに負けず、きびきびと生徒たちが動く姿に凛としたものがありました。

十一月二日(水)の二、三校時に一、二年生を対象に「職業講話」を行いました。今年度は、あすなる動物病院の小島様、ヘアサロンソシエ海老名店の関口様、厚木北消防署清川分署の相原様に「ご来校いただき、お話を伺いました。

生徒たちは、メモを取りながら、関心を持って聞いていました。当日の四校時には、

三名の講師の方に向けて感謝を込めてお礼状を書きました。その中の幾つかを紹介したいと思います。

◆あすなる動物病院 小島様

◆私は、獣医師という職業は動物の

病気やけがを治すことだと思っ
ていましたが、様々な仕事がある
ことがわかりました。
◆「目標を見つけ、その目標を調べ、
実際に見聞きしやってみて決める」
のようにゆっくりでいいから
前へ進んでいきたいと強く思い

職業講話 生徒たちへの力強いエール

ました。

◆「(講師の)働くとは、人から人へのお礼で循環させること」という言葉を聞き、自分たちが周りに支えられて成り立っていると感じました。

ヘアサロン海老名店 関口様

◆この世で一番に大切なのは、学歴ではなく、努力の数であるということに気づきました。

◆自分の目標を達成させるためには計画を考え、実行し、改善をすることの繰り返しだと話が、心に響きました。

◆関口さんのすごい

と思ったところは、会社の仲間のことを考え、いろいろサポートしているところです。

厚木北消防署清川分署 相原様

◆消防士のみなさんは、とても格好いいと思います。24時間いつでも人を助けにいけるように、眠ら

ないで待機している様子が出ても素晴らしいと思いました。

◆相原様の話がとてもわかりやすく、おもしろかったです。改めて消防が大切なことがわかりました。

◆なかでも、「自分自身をほこれる大人に」という言葉にとっても共感しました。

講師からの一言一言は、生徒達の生きる力となり、力強いエールになっています。



「考える理科実験」 2年生で校内研究

十一月十日(木)、本年度二回目の研究授業として、理科の研究授業を2年生で行いました。「全



員が参加できる授業づくり、互いに力を高め合う学習方法の工夫」を研究テーマとして、互いに力を高め合う主体的・協同的な授業展開に取り組みました。発生した静電

気ににより、2つの缶の間

に話し合いを進めました。

また、岩澤教育長をはじめ教育委員や村教育委員会指導主事の皆様、村の学びくり推進委員、厚愛地区理科研究会の方々など、来賓者も大勢お見になり、生徒達の取り参観していただきました。

研究協議では活発な意見交換を行い、横浜国立大学、白井達夫先生から指導助言をいただきました。

白熱 スーパーカップ大会開催

「そこ、シュート、打って!」、小春日和の温かな日差しの中、生徒達は、サッカーを楽しんでいま

す。十一月一日、十八日の昼休み、グラウンドでスーパーカップ大会(フットサル)を開催しました。男女二学年で編成します。近年の「なでしこ」の活躍もあ

り、女子も決して負けていません。生徒が円滑な運営をして、職員も混じってやれるこ

とに素晴らしさを感じます。優勝は「和樹になろーよ」、準優勝は、「White」でした。

	和樹になろーよ	ハンギン	White	The girl	Teachers
和樹になろーよ		○ 3-1	○ 1-0	△ 0-0	
ハンギン	x 1-3		x 0-2	○ 4-0	○ 2-0
White	x 0-1	○ 2-0		○ 1-0	○ カキに変更
The girl	△ 0-0	x 0-4	x 0-1		○ 2-1
Teachers		カキに変更		x 1-2	



12月の予定

- 1日(木) 学校朝会 3年三者面談
学活：2学期個人反省
- 2日(金) 学級、専門委員会
- 5日(月) 教室美化コンクール
- 6日(火) 全校縦割り会議
- 7日(水) 生徒評議委員会
- 8日(木) 人権アケト・学校保健委員会
- 9日(金) ワックスがけ

- 12日(月) 県警音楽隊演奏会(緑小学校)
- 13日(火) 薬物乱用防止教室
- 15日(木) 1、2年三者面談(～19日まで)
- 19日(月) 学活：冬休みについて
- 20日(火) セレクト給食
- 21日(水) 書き初め練習会 弁当持参
サンドウィッチの日
- 22日(木) 終業式 大掃除
<25日～1/9 冬季休業>
- 1月10日(火) 3学期 始業式

玄関を彩る大輪



2年技術科「菊の栽培」

